

おはようございます。

令和8年第1回、3月美作市議会定例会を招集しましたところ、議員各位のご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

本来なら、3月定例会の開会に際しましては、所信を申し述べるところですが、3月に市長選挙を控える折から、行政報告をさせていただきます。

はじめに、防災関係につきまして、既に、岡山県瓦工事協同組合と被災住宅の応急修理に関する協定を締結しておりますが、12月22日に、モリマシナリー株式会社と、災害用資機材集積所等としての土地使用に関する協定と、市内の同社事業所に設置されているAEDについて、地域住民などの第三者利用について協定を締結いたしました。

さらに、先般1月26日に、一般社団法人 岡山県解体工事業協会と、被災建築物等の応急措置や、被災者救助活動補助に関する協定を締結いたしました。次に、1月9日に上京し、脱炭素社会を目指し、木材化学の分野に取り組んでいる大王製紙と協議を行い、美作市内の間伐材等を活用した、木材チップを最大2万tまでの受け入れを了承していただきました。

現在、木材チップの安定的な供給に関する基本協定の締結に向けて、準備を進めております。この協定を結ぶことにより、美作市の豊かな森林資源を有効活用した、持続可能な森林経営の実現に向けた施策の一つになると考えております。

また、1月16日には、株式会社アルバリンクとの間で、「空き家流通促進に係る連携協定」を締結いたしました。同社は、東京に本社を置き、岡山をはじめとする全国19都道府県に支店があり、空き家問題の解決として、空き家の「買取」「再生」「再販」の事業を展開されております。これまで26の自治体と空き家に関する協定を締結されており、当市との協定は、岡山県内では初となるものでございます。

本協定の目的は、市場流通性の低い空き家の流通促進及び、空き家の増加抑制であります。今後、不動産や相続の相談会の共催などを通じ、相互に連携して市場流通性の低い空き家の流通促進を図りながら、まちの活性化に繋げて参りたいと考えております。

次に、12月議会において御報告し、1月7日にCEF H2株式会社と協定を締結いたしました、水素を活用した非常に環境にやさしい発電事業を行おうとする企業の立地につきまして、この企業が、国の行う電源確保のためのオークションを落札することができれば、市内において1,000億円を優に超える投資が行われることになります。オークション

の結果は、令和9年5月頃明らかになる見込みであり、市としましては、落札に向けて側面的な協力を実行しているところであります。

また、この企業の経営者は、農山村地域の振興についても非常に高い関心とアイディアをお持ちの方で、まちづくりの新たなパートナーとしても、期待をしています。

引き続き、地域の皆様にとって何が必要かなどについて、この企業と議論を重ねていくとともに、地域の皆様の御意見を伺ってまいります。

次に、勝田地域における医療サービスの確保につきまして、ご報告申し上げます。

当該地域に所在する閉院中の内科医院につきましては、兵庫県を拠点とする社会福祉連携推進法人である「日の出医療福祉グループ」との間で協議が進んでいる旨、これまでご報告してまいりましたが、このたび、来る3月2日に診療を再開する運びとなりました。

当面は、同法人の支援を受けながら「松野内科医院」として診療を行い、地域の皆様の医療を支えていただくこととなります。その後につきましては、適切な時期を見極めたうえで、法人への事業承継を行う方向で検討が進められており、持続可能な医療提供体制が維持できるものと伺っております。

今回の取組は、地域医療確保に向けた好事例であると考えており、地

域の医療・福祉体制を将来にわたり維持していくため、本市といたしましても、事業承継にあたっては、要綱に従い、土地・建物の取得費や医療機器の導入等に対する一定の財政的支援を行いたいと考えているところでございます。

議員各位におかれましても、本取組の趣旨をご理解いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、急遽執行されることになりました、2月8日投開票の衆議院議員選挙につきまして、すでに本庁舎では期日前投票が始まっておりますが、入場券（ハガキ）の発送が間に合っておりません。2月6日までには届く予定です。入場券はなくても、期日前投票所で宣誓書を記入いただければ投票可能となっていることをご案内いたします。

以上、諸行政の一端をご報告申し上げまして、本議会における審議の一助にしていただくとともに、市民の皆さまの美作市政に対するご理解とご支援にしていただければと考え、行政報告とさせていただきます。

なお、本会議における諸議案の提案説明等につきましては、副市長より行いますので、よろしくお願ひいたします。